

1. まち協に対する状況調査 要旨 vol.1

まち協	設問1 まち協の組織状況について		設問2 まち協と区長会との関係について	
	会員数等・うち役員数・部会構成	各種団体の取り込み	状況、連携等している事業	区長会との望ましい関係とは？
三国	<ul style="list-style-type: none"> ・人口・世帯が少ない地区ほど加入率が高い傾向にある。 ・部会は、防災、福祉、環境等広い分野にわたって網羅され、歴史文化等の地域特性を生かした部会もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新保、浜四郷、東部、木部地区が発足より積極的に取り込んでる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどのまち協において、「区長会と一体」または「区長会が加入している」関係にある。 ・また、一体となって事業を実施している地区は7地区中4地区あります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区長会がまち協において中心的役割を担うというのが、共通する認識です。 ・その他、公民館の支援は必要であるとの意見がありました。
丸岡	<ul style="list-style-type: none"> ・人口・世帯が少ない地区ほど加入率が高い傾向にある。 ・部会は、防災、福祉、環境等広い分野にわたって網羅され、歴史文化等の地域特性を生かした部会もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まち協によりバラつきがあるものの、4地区は積極的に取り込んで活動している。鳴鹿、たかむく、長畝、竹田 	<ul style="list-style-type: none"> ・「一体」または「加入」が5地区、あとの2地区も「連携」している状況にある。 ・一体となって実施している事業も多数ある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な意見として「まち協と区長会は、相互の信頼関係の下、車の車輪として、地域住民が健康で子供から大人まで安心して暮らせる地域づくりを推進する必要がある。」
春江	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の加入率は、市街地地区が低く、農村部が高い傾向にある。 ・部会は、防災、福祉、環境等広い分野にわたって網羅され、歴史文化等の地域特性を生かした部会もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2地区（江留上、大石）が積極的に取り込んでいるが、他は少ない状況である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「一体」「加入」「連携」の関係にある。 ・全てのまち協において「一体的」に行う事業を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 主な意見として ・まち協の組織の中に区長会として参画すべきである。 ・お互いに信頼ある人間関係を構築すべき。 ・区長会と一体化した住民主体の組織となるべき。
坂井	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の加入率は、市街地地区が低く、農村部が高い傾向にある。 ・部会は、防災、福祉、環境等広い分野にわたって網羅され、歴史文化等の地域特性を生かした部会もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2地区（大関・木部）が区長会全員を取り込んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全てのまち協において「一体」または「加入」の関係にあり、「一体」的な事業を全てのまち協で実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な意見として、まち協と区長会が一体となって事業を展開していくことが望ましい。

1. まち協に対する状況調査 要旨 vol.2

まち協	設問2 続き まち協と区長会との関係について	設問3 各種団体の取り込みについて
	交付金を一本化することについて	各種団体の取り込みについて、取り込みの方策について
三国	<ul style="list-style-type: none"> 賛成が3、反対が4、賛成の理由としては、事務処理を一本化できる。反対の理由としては、事業内容がもともと違う、区別されているとのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 「積極的に促進すべき」が3、「団体に任せる」が4 「積極的…」は元々発足時から各種団体を取り込んだ実績がある地区の意見であり、「団体に任せる」地区の主な意見としては、これまでの地域事情を考慮し、(取り込む場合には)市の指導が必要である、(各種団体自体も)ボランティアの団体のため強制はできない、等があった。
丸岡	<ul style="list-style-type: none"> 反対が4、わからないが2、無回答が1 主な意見として、それぞれの団体のこれまでの歴史的事情も踏まえて、目的が違うとのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> もともと発足時から取り込んでいるまち協は「積極的に促進」との意見となっている。 他のまち協は、「まち協の判断」「団体に任せる」「その他」と意見が分かれている。主な意見としては、まち協を理解してもらった上で、まち協の体質に応じて、加入を勧める。
春江	<ul style="list-style-type: none"> 全てのまち協で「賛成」となった。 主な意見としては活動が充実する。一本化することでまち協と区長会が緊密な関係を築ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどが「積極的に促進すべき」との回答であった。 意見として、「行政からの指導が必要」「まち協会長にもリーダーシップが求められる。」とのこと。
坂井	<ul style="list-style-type: none"> 全てのまち協において「賛成」となった。 主な意見として まち協と区長会が事業展開していくことが望ましい。 強い絆が生まれて活性化につながる、とのこと 	<ul style="list-style-type: none"> 現在、各種団体を取り込んでいる地区は「積極的に促進すべき」との意見ですが、他3地区は「団体に任せる」「その他」で、意見として、対等な関係を維持すべきで取り込むべきものではないとのこと。

2. 区長会に対する状況調査 要旨

区長会	活動の状況	設問 まち協との連携について		
		状況、連携等している事業	望ましい関係とは？	交付金の一本化について
三国	<p>全ての区長会において年間定例的な会議・役員会を開催し、視察研修、各種事業を実施している。</p> <p>なお、実施事業の中には、まち協との共催（連携等）による事業を含む。</p>	「一体」または「加入」との状況であり、うち、浜四郷、東部、木部は「区長会長＝まち協会長」となっています。	ほとんどの区長会において一体となった連携等が望ましいとの意見である。	<ul style="list-style-type: none"> 賛成 3 活動が一体化できる。事務処理も統一できる。 反対 2 それぞれの活動内容がある。 わからない 2 地域事情、連携等できた後に。
丸岡		「加入」～「連携」の状況	<p>主な意見として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち協との連携を重要視しつつも、それぞれの役割で活動しているので、一体化は望ましくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・賛成 1 ・反対 3 ・わからない 3 <p>旧町時代からの歴史的背景もあり、現状では時期尚早である。</p>
春江		「加入」～「連携」の状況	区長会とまち協は一体化すべきである。	<ul style="list-style-type: none"> ・賛成 4 左記の理由により賛成多数 ・わからない 1
坂井		「一体」～「連携」の状況	<p>区長会とまち協は一体となって活動すべきである。</p> <p>ただし、区長は1年で替わるので、意識改革が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・賛成 1 ・反対 1 交付する目的が違うのではないか。 ・わからない 2 一本化するメリットがわからない。

3. 公民館に対する状況調査 要旨 vol.1

公民館	設問1 公民館のまち協に対する支援について			設問2 区長会に対する支援について	
	館長の職務	職員の業務	課題等	館長・職員の業務	課題等
三国	館長全員が区長業務を担っている。うち役職有りが2名	庶務、会計、広報発行等	主な意見 ・まち協業務の負担が大きくなっている。本来の公民館業務とあわせて過重になる時もある。	・館長は「関わっていない」「ほとんど関わっていない」が4地区、業務有り3地区	・負担が大きい
丸岡	1地区を除いて、事務局長または会計を担当。	担当が1名庶務、会計、広報発行等 イベント時は全員で協力	主な意見 ・まち協活動の活発化に伴い、本来の公民館業務とあわせて夜間・時間外勤務等負担が大きくなってきている。	・館長は全員「事務局長」である。 ・担当1名が区長業務に割り当てられる。イベント時には全員で協力	・2地区において小学校区と公民館区のエリアに違いがあるため、イベント時や事務を行う上で支障をきたす。
春江	役職は無いが、事務局を担当している。	庶務、会計、広報発行等 イベント時の手伝い等	公民館職員に対する依存度が強いため、負担が大きい。	・館長、職員とも事務全般を担当 役職有4、役職無1	・区長が1年交代のため事業に継続性がない。
坂井	2名が事務局長 2名が役職は無いが事務を担当	庶務、会計、広報発行等 イベント時の準備・後始末	・夜の会議が負担である。 ・休日出勤が負担である。	・関わっていない 2 ・事務全般を担当 2	・区長は1年交代のため、主体性がなく公民館に依存している。

3. 公民館に対する状況調査 要旨 vol.2

公民館	設問3 区長会とまち協との関係について			設問4 各種団体の取り込み	
	状況等・連携等の事業	望ましい関係とは？	交付金の一本化について	取り込みについて	取り込みの方策
三国	一体 5 加入 1 連携 1	・一体となるべきであるとの意見が多数	賛成 4 反対 2 わからない 1	積極的に 4	地域の問題解決や団体の交流促進を目的として、団体に参加を呼び掛ける。
				まち協の判断 2	団体組織の区域と違う場合は個人的な加入となる。
				団体の判断 1	まち協幹部と団体幹部がよく話し合うこと。
丸岡	加入 5 連携 2 大きなイベントは一体となって実施している。	・それぞれの同じような事業は一体となって実施した方が良い。	賛成 2 反対 1 わからない 4 今後検討していく必要がある。	積極的に 3	
				団体の判断 1	
				その他 3	・協議の場を設け、積極的に加入促進を図る。
春江	概ね連携して、共催事業等を実施している。	・まち協と区長会の方向性は同じであるので、意思を十分に理解すること。	全員賛成 ・交付金を一本化することで、自然にまち協と区長会が意思疎通が図れるようになる。	積極的に 4	行政の指導は必要である。
				その他 1	各種団体とまち協は並列の関係 そもそも取り込む発想に疑問
坂井	一体 1 加入 3 ・副区長もまち協のメンバーとなっている地区もある。	・一体となるべきであるとの意見が多数 ・組織が別々であっても、区長もまち協の構成員として活動できる。	賛成 3 反対 1 (事務局を担当していない)	積極的に 1	但し、行政からの指導も必要
				まち協の判断 3	現在、イベント等で既に協力を得ている。